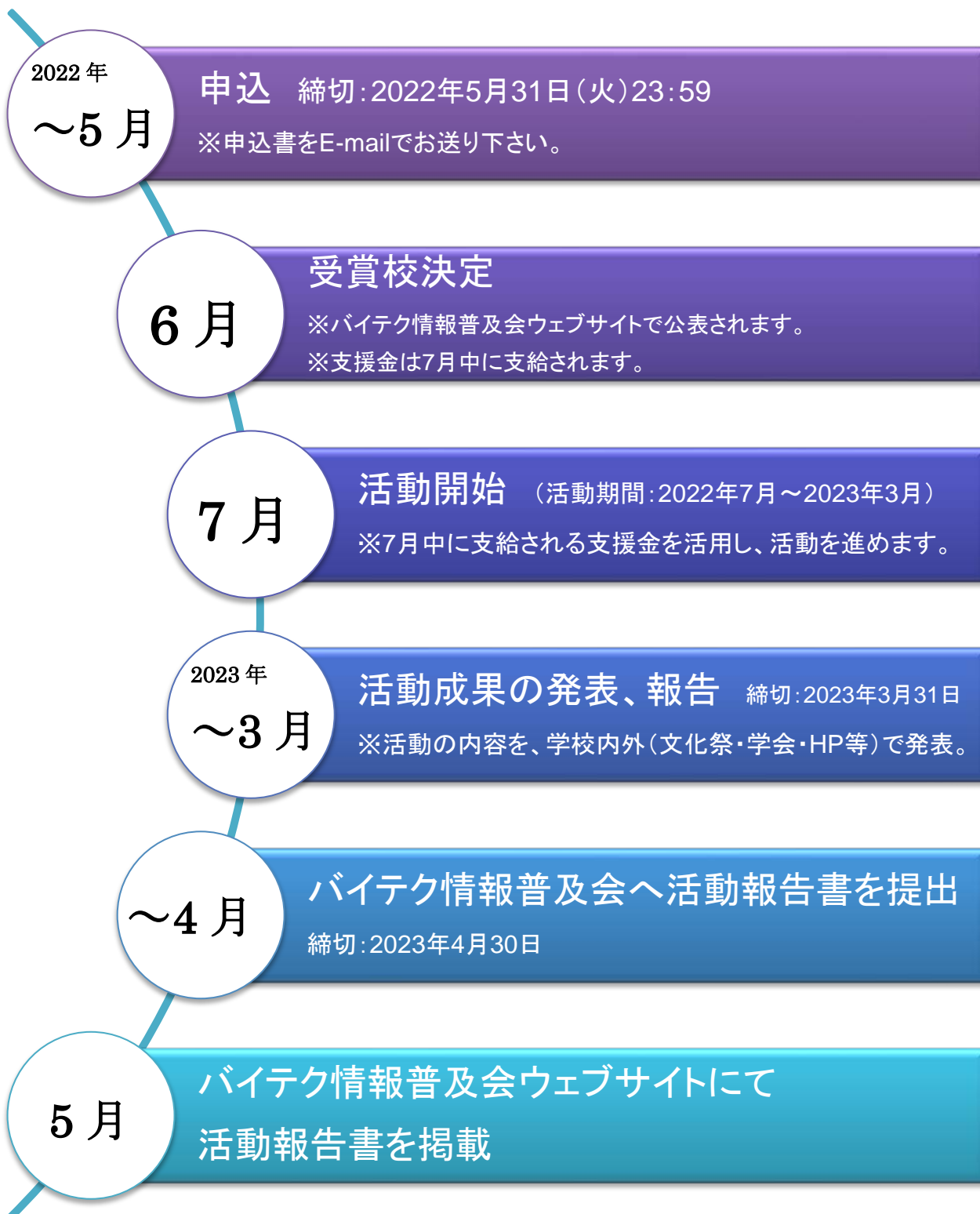


第6回バイテク情報普及会 高校生科学教育大賞

スケジュール



バイテク情報普及会 高校生科学教育大賞に関して

よくある質問

2022年2月7日改訂

■ 募集対象

- Q. 中高一貫校において、中学生が高校生と一緒に活動を行っている場合にも応募は可能ですか？
- A. 高校生が主体となっている活動に中学生が参加している場合には応募が可能です。

■ 主旨

- Q. 動物を対象とした活動でも応募可能ですか？
- A. 募集案件は「植物バイオテクノロジー」「持続可能な農業」に関連した活動です。当会のねらいとしましては作物が主体となりますが、持続可能な農業に関連する活動であれば応募可能です。
- Q. 有機農業に関連した活動でも応募可能ですか？
- A. 募集案件は「植物バイオテクノロジー」「持続可能な農業」に関連した活動です。持続可能な農業に関連する活動であれば応募可能です。

■ 活動期間

- Q. 応募する科学活動の期間はいつまでとなりますか？
- A. 今回（2022年）の応募対象は、2023年3月までに終了する活動とさせていただきます。それまでに活動成果を文化祭や学会、地域の行事等で成果を発表してください。なお、活動終了後1ヵ月以内にバイテク情報普及会へ報告書（様式は自由）をご提出いただきます。
- 新型コロナウイルスの影響により、活動が2023年3月までに完了しない場合には2023年3月末時点の活動を以って活動報告書を提出するか、やむを得ず活動期限の延長を希望する場合には事前にバイテク情報普及会にご相談ください。

■ 支援内容

- Q. ソフトウェア等の購入は可能ですか？
- A. 「植物バイオテクノロジー」「持続可能な農業」に関連する活動に使用して頂くのであれば、ソフトウェア等の購入も可能です。
- Q. インキュベーターやデジタルカメラ等の高額な機器の購入は可能ですか？
- A. 可能です。応募された活動内容が審査会で高く評価され、その活動に必要であると判断されれば支援対象となります。

■ 支援金の使用計画

Q. 支援金が申請した金額より減額となった場合、申請した活動を実施することができないのですが、どうすれば良いのでしょうか？

A. 申請した活動のテーマに沿うかたちで、出来る範囲の活動を行っていただければと思います。しかしながら、活動の実施が困難な場合は辞退していただく場合がございます。

Q. 支援金の使用計画に試薬等を書く際には、試薬それぞれを列挙した方がいいのか、それともまとめてxx 培地等試薬○○円でいいですか？

A. 試薬単品ごとに記載いただく必要はありません。使用用途などで、大まかに分類していただき、A 等試薬 ○○円、B 等試薬○○円と記載をお願いします。

Q. 支援金の使用計画には、見積もりをとり、正確な金額を書いた方がいいですか？

A. 実際の金額から大きく乖離しないよう、できれば見積もりを取っていただくと助かります。また、物にもよりますが、カタログに示されている金額と大きく差がないようでしたら、最新のカタログを使用して頂ければと思います。

Q. 仮に支援を受けることになった場合に、申請額と使用した額に相違が出た場合には、何か手続きが必要になりますか？

A. 常識の範囲内での相違でしたら問題ありません。

■ その他

Q. 支援金はいつごろ支給されますか。

A. 7 月下旬を予定しております。支援金利用に関する同意書など、必要書類をバイテク情報普及会にご提出いただいたのち、指定の口座へお振込み致します。

Q. 複数の学校で共同で応募したいと考えていますが、可能ですか？

A. 申込責任者の方を 1 名決めて頂ければ、応募可能です。

Q. 申請書を高校生が書いても良いですか？

A. もちろん大歓迎です。2018 年においては、高校生自らが企画し書いた申請書が高く評価され、最優秀賞に選ばれ 100 万円の支援金が支給されています。他にも高校生自らの応募が授賞した例がいくつもあります。是非、挑戦して下さい！

Q. 昨年支援金を頂きましたが、今年も応募は可能ですか？

A. 応募可能です。2 年連続で支援金を受け取った学校もありますので、ぜひご応募ください。